

今・山支阜でおこっていること

—見ようとしないと見えないこと—

プチフォーラム in 山支阜

2017年山支阜地域懇談会は、山支阜市の中川健史さんとの交流をすすめました。中川さんは困っている人たち—シングルマザー、ひきこもり、不登校—の相談にのり、ネットワークをつくりあげ、力になろうと活動されています。私たちの身のまわりでおこっていることに気づき、何か自分のできることをするという事は、私たち自身のくらしやすい社会をつくりだすことだと、中川さんのお話を聞いて気づかされました。今山支阜でリアルにおこっていることを聞きましょう!!

2018年7月21日(土)

13:30~15:30

会場：コープぎふ

大会議室

参加費 無料



みなさんの参加をお待ちしています!!

中川健史さんは、こんな人と、とても一言では表せません。活動は多岐にわたり……うらに、説明があります。

プチフォーラム in 山支阜 参加申し込み書

Fax または電話でお申し込み下さい。

地域と協同の研究センター 事務局

電話 052-781-8280

Fax 052-781-8315

お名前	電話	所属(団体名・職名・組合員)

いただいた個人情報は、企画の連絡がある場合のみ利用させていただきます。

私は 清掃という職業で少ない年金を補うために就いた。

4時間×5日/週 休みは年末年始の6日のみ。あとは 土日祝日も

シフトを組んで勤務。時給は最低の800円なり。せめて週4日にと願う。ぶつぶつ
けいごも 女性14人のうち、5名の方は、スーパーでホテルで、福祉施設で...
と 2つ、3つとかけもちで働いて みえる みんな60代後半、70代の人も
2万3万の年金なら、働くしかない。
働くことによって、自分の尊厳を
保とうと されている。

「女性の貧困」とは こういうことだと
知った。

中川 健史さん
NPO法人 仕事工房ポポロ 理事長
一般社団法人 きぶ学習支援ネットワーク (共同代表)
一般社団法人 よりいネットワーク きぶ (代表理事)
子ども若者支援ネットワーク・きぶ (共同よびかけ人)
NPO法人
きぶ.NPOセンター (副理事長)

中川さんは
こんな活動を
されています。

毎月 私にとどくニュースレター(不登校・ひきこ
もりの子ども、若者と交流する月刊誌、年間購読料
3000円)の6月号表紙に「ポポロ自由市場」(仮)の
記事が掲載されています。「食糧支援のためにいただい
ているパンの無償配布、かえて家で眠っている食品の
提供をおねがいするフードドライブ、いただいた靴、絵ハガキや
コーヒーの販売、寄付して頂いた衣料品や雑貨のフリーマーケット、
クッキーなどの協力も頂けるとありがたいです」とあります。
私も絵ハガキの購入や火田の野菜や衣類など近所の方の協力
もあり、たまに届けていますよ。一人の力で小さな支援
ですが。

さらに「居場所」から始まったポポロの活動は
「出番」と「役割」づくりへ新しい一歩を踏み出しますと
宣言されています。704フォーラムでの中川さんの
講演 ぜひ 79の方
聞いていただきたいです。 F

岐阜の地域でもさまざまなことが 起っています。でも問題意識を持った視点や
感度の良いアンテナを立てていないと、それは見えません。中川さんは起っている
できごとを裏にリアルに把握し対応をしています。今回の704フォーラムは そんな
中川さんのお話を うかがいます。生協の職員のみならずも 自分が対応している
地域で 何がおこり、どんな動きか あるのか、ぜひつかんでいただきたいと思ひます。
それが自分の仕事や生き方に 大きな影響を与えてくれると思ひます。

K